

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	伊予市内遺跡発掘調査等事業			
予算科目	10 款 5 項 1 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとつづくり～ 文化の振興			
所管課情報	担当課:	社会教育課	電話番号(内線):	737
記入者情報	所属長:	武智 亨	担当責任者:	田中 敬文
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】 平成 23 年度 【開始年度】 設定なし			
事業の対象	伊予市内			
根拠法令等	文化財保護法			
事業の目的	埋蔵文化財包蔵地の範囲等を詳細に把握し、今後の開発行為等に際して適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保護に努める。市民の埋蔵文化財に対する理解を深め、郷土の歴史についての関心を高める。			
事業の内容	埋蔵文化財包蔵地の試掘及び確認調査、踏査による範囲等の詳細な把握。遺跡詳細分布調査委員会の開催。伊予市内遺跡群詳細分布調査報告書の刊行。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	2,964	3,380	1,111	2,564
	人件費	4,881	5,011	2,465	5,011
	合計	0	8,391	3,576	7,575
人件費 内訳	人工数	0.60	0.63	0.31	0.63
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	4,881	5,011	2,465	5,011
財源内訳	国庫支出金	1,475	1,455	0	1,061
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	6,370	6,936	3,576	6,514

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
試掘・確認調査	箇所	3	3	0	3
踏査	箇所	35	35	10	32
遺跡詳細分布委員会	回	3	3	1	3
遺跡詳細分布調査報告書	冊	300	300	0	300

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	3,200	3,200	3,200	3,200	0	12,800

成果指標				
成果指標	試掘及び確認調査、踏査の箇所数			
指標設定の考え方	埋蔵文化財包蔵地の範囲等を詳細に把握し、埋蔵文化財包蔵地カードを更新するため、試掘及び確認調査、踏査により情報を蓄積することが必要であるため			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標27年度
目標	56	38	38	0
実績	38	35	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	今後も、後世に残していくべき貴重な資料を調査・発掘し、保存・展示していくことで、市民の埋蔵文化財に対する理解を深めていく必要がある。今後予定されている複合型施設も収蔵限界があり、保存方法、展示方法など早期に協議を進めていかなければならない。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	遺跡詳細分布調査の成果を今後は活かす方を講じていく必要がある。そうしたなかで市民の関心を高めていきたい。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題